

左官モルタル・生コン用
急結・早強・クラック・はくり防止剤

プラス エイド

急硬型

施工能率アップ
残業時間短縮
を約束

プラスエイド急硬型

プラスエイド急硬型の特長

①硬化時間を早める。(3～4時間、外気温5℃～10℃)

②残業時間を短縮！

1. モルタル、或いは、コンクリートの凝結安定化までの所要時間を任意に調整し作業能率を高めます。(急結・急硬)
2. 早期強度はもとより、長期強度に於いても優れた効果を示します。(早強)
3. ブリージング水(浮水)は、少なくなり、骨材分離も生じにくくなります。(防凍・防寒)

③クラック・はく離をなくす！

1. 膨張、収縮等の物性に悪影響を与えずキレツの防止を高めます。(キレツ防止)

④凍害を防止！

1. 鉄筋の腐蝕、及び白華現象、中性化などの問題を生じません。プラスエイド急硬型にはモルタルに悪い塩カル等はありません。
2. 重金属、有機物質など毒性を有するものは、一切含まれておりません。

プラスエイド急硬型の使い方

左官用モルタルを作る時

3kg袋の時

セメント150kg(6袋)+プラスエイド急硬型1袋(3kg入)

生コン車に投入の時

セメント量に対してプラスエイド急硬型を生コン車のホッパーより投入して2分以上高速攪拌して下さい。

使用例

外気温度	プラスエイド急硬型 3kg入でセメント150kg(6袋)に対し
5℃～10℃以上	1袋
5℃以下	2～4袋

普通モルタルより3～4時間硬化が早い。

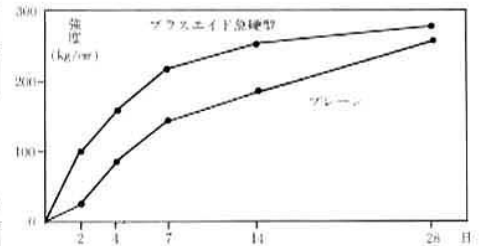
プラスエイド急硬型の特色

1. 凝結、硬化を促進し、早期強度はもとより長期硬度も優れた効果を示します。

プラスエイド急硬型コンクリートの圧縮強度試験

サンプルNo	混和剤の種類	粗骨材最大寸法 (mm)	単位セメント量C (kg)	単位水量 W (kg)	水セメント比 W/C (%)	細骨材率 S/a (%)	混和剤添加量 (C×%)	スランブ (cm)	空気量 (%)
1	ブレーション	25	314	191	61	45	-	182	1.2
2	プラスエイド急硬型	25	285	170	60	43	2	187	3.8

※養生方法：気中養生 気温：12～15℃



試験結果

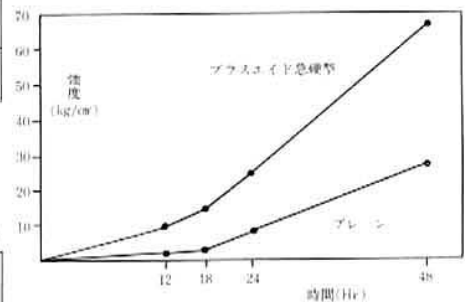
単位 kg/cm

種類	日	2日	4日	7日	14日	28日
ブレーション		25	88	146	184	258
プラスエイド急硬型		100	162	220	252	276

プラスエイド急硬型コンクリートの早強度試験

サンプルNo	混和剤の種類	粗骨材最大寸法 (mm)	単位セメント量C (kg)	単位水量 W (kg)	水セメント比 W/C (%)	細骨材率 S/a (%)	混和剤添加量 (C×%)	スランブ (cm)	空気量 (%)
1	ブレーション	25	300	149	50	35		64	1.5
2	プラスエイド急硬型	25	270	140	52	34	2.0	64	3.6

※養生方法：気中養生 気温0.5～5℃ コンクリート練上り温度3℃



試験結果

単位 kg/cm

種類	時間 (Hr)	6時間	12時間	18時間	24時間	48時間
ブレーション		-	-	3	8	28
プラスエイド急硬型		2	10	15	25	67

プラスエイド急硬型

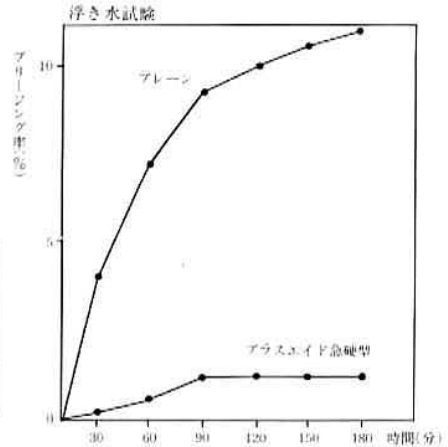
2. プリージング水が驚く程減少します。

浮き水試験

試験結果

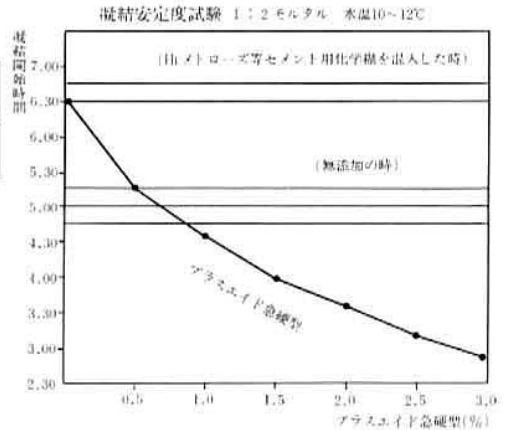
単位 %

種類 \ 時間(分)	30分	60分	90分	120分	150分	180分
ブレーション	4.0	7.2	9.3	10	10.5	11.0
プラスエイド急硬型	0.3	0.6	1.2	1.2	1.2	1.2



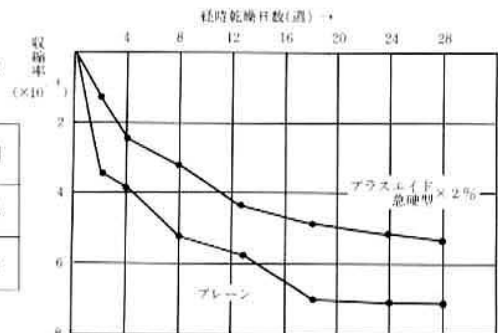
凝結安定試験

混入 %	0	0.5	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0
プラスエイド急硬型	6:30	5:15	4:31	3:58	3:32	3:10	2:50



3. コンクリートの収縮緩和作用があります。

種類 \ 週	2週	4週	8週	13週	18週	24週	28週
プラスエイド急硬型 (2%)	1.4	2.5	3.2	4.4	4.9	5.2	5.3
ブレーション	3.5	3.9	5.3	5.8	7.0	7.1	7.1



プラスエイド急硬型

4. 鉄筋の腐蝕、中性化等の問題が生じません。

中性化試験法 所定の機械で10φ×20cm供試体を割裂し、フェノールフタレイン1%溶液を用いた。

	室内放置6ヵ月			室内放置 1年		
	深さ(mm)	範囲(mm)	比率(%)	深さ(mm)	範囲(mm)	比率(%)
無 添 加	6.5	6.0~7.0	100	6.8	7.0~8.0	100
プラスエイド急硬型 (4%)	2.8	2.0~4.0	43	5.5	5.0~6.0	81

錆試験法 鉄粉を混入(400kg/m³)した10φ×20cmのコンクリート供試体を屋外に暴露し、所定の機械で割裂し、錆の表面からの深さを測定した。

	屋外放置6ヵ月			屋外放置 1年		
	錆深(mm)	範囲(mm)	比率(%)	錆深(mm)	範囲(mm)	比率(%)
無 添 加	1.2	0.5~2.0	100	2.5	2.0~3.0	100
プラスエイド急硬型 (4%)	1.0	0.5~1.5	83	1.8	1.5~2.0	72

成 分

プラスエイド急硬型は、カリ明バン石と他に種々の有効成分を自社の特殊製法によって活性化させたものです。

*清水建設(株)・西松建設(株)の子会社(株)コンケムで作られたものです。

プラスエイド急硬型の用途

モルタル下塗・中塗・上塗・カキ落し・土間モルタル・タイル下地・生コン打設等、セメントを含む材料に混合して下さい。

包 装

1 箱 (3kg(紙袋)×8袋) 24kg 入り

取扱上の注意

- ① 工事関係者以外は取り扱わないで下さい。
- ② 調合はカタログに従って行って下さい。
- ③ 指定した材料以外のものとの混合はしないで下さい。
- ④ 高温、多湿とならない一定の場所に保管して下さい。
- ⑤ 水ぬれしないよう保管して下さい。
- ⑥ 眼に入った場合は、大量の水で少なくとも15分以上洗浄し、直ちに医師の診察を受けて下さい。
- ⑦ 誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けて下さい。
- ⑧ この物質及び容器を廃棄する場合は、産業廃棄物処理専門業者に委託して下さい。

営業種目

ベントナイト各種(国内産及び輸入品)	珪酸ソーダ各種
普通セメント及び特殊セメント各種	注入薬剤各種
地盤改良材及び固化材各種	凝集剤各種
セメント混合材及び混和材各種	シールド用裏込材及び注入プラント
泥水用調整剤各種	工業薬品各種
推進用滑剤(スパール・クリーンFD)	試験機器各種

総発売元

特殊土木資材センター



株式会社 立花マテリアル

大阪支店	〒561-0857	大阪府豊中市服部寿町5丁目157番地の1 電話 06-6865-1601 FAX 06-6865-1613
東京支店	〒121-0064	東京都足立区保木間1丁目6番15号 電話 03-3885-7800 FAX 03-3885-7355
福岡営業所	〒816-0097	福岡市博多区半道橋2丁目7番42号 電話 092-472-0245 FAX 092-472-0614
仙台営業所	〒983-0001	宮城県仙台市宮城野区港4丁目6番1号 電話 022-786-2861 FAX 022-786-2865
広島出張所	〒739-0132	東広島市八本松町大字正力1200番1 電話 0824-28-8707 FAX 0824-28-7740
横浜出張所	〒224-0032	横浜市都筑区茅ヶ崎中央42番21号 第2佐藤ビル301号 電話 045-949-0515 FAX 045-949-0516

代理店